

近鉄四日市駅バスターミナル検討部会 (第3回) 議事概要

1. 日 時 令和2年10月7日(水) 10:00～
2. 場 所 四日市商工会議所 3階大会議室
3. 委 員 別紙のとおり
4. 議 事
 - (1) 第2回検討部会意見への対応
 - (2) 中央通り再編について
 - (3) 四日市バスタの基本目標と必要機能
 - (4) 四日市バスタ区域・施設配置案
 - (5) 今後の進め方について
5. 部会員等からの意見
 - (1) 第2回検討部会意見への対応
 - ・意見なし
 - (2) 中央通り再編について
 - ・意見なし
 - (3) 四日市バスタの基本目標と必要機能
 - ・「デジタル化によるスマートバスタの構築」は交通結節点機能としてのスマート化、「ICTなどを用いた高度なサービスの提供」は新たなモビリティサービスの提供・提案など幅広いサービス提供を目指していく。
 - ・基本目標の「防災機能の強化」について、バスタには日常的に多くの人が集まるため、発災時にも多くの人が集まるのが想定され、災害に関する情報提供が重要となる。機能として、「災害時の効果的な情報提供機能」を追加すべき。
 - ・四日市市の地域資源(萬古焼や港など)や地域性をテーマに取り入れた空間計画、まちづくりと連動した市内の地域資源の掘り起こし、おもてなし・情報発信など、交通結節だけでなく、周辺にどうつないでいくかが示されるとよい。
 - (4) 四日市バスタ区域・施設配置案
 - ・アーケード側から島側への横断指導線について、安全のため死角をなくすという観点から、バスの前方ではなく後方に配置すべき。
 - ・アーケード側からの乱横断が想定されるので、横断防止柵等の安全対策を設置すべき。
 - ・事務局提案のとおり、A案を承認。A案をベースに検討の深度化を図る。
 - ・バスの利用者目線では、乗車しているバスが1回の信号でバスタから出られず、信号待ちする状況は許容できない。必ず1サイクルで捌けるよう運用を検討すべき。
 - ・ユニバーサルデザインの観点として、車いす利用者に対して駅周辺を含めた一体的な情報提供を検討すべき。

(5) 今後の進め方について

- ・意見なし

(6) 整備方針について

- ・「2.歩行者の円滑な移動を支援する交通拠点の整備」について、円滑な移動という文言がバスタ周辺も含めた面的な移動をイメージしてしまうため、「移動・乗換を支援」とすべき。
- ・整備方針図の周遊を表すオレンジ矢印について、バスタ周辺だけでなく、基本構想にあるよう南側・西側の商店街、市役所も含めた市の中心部での移動が広がるというようなイメージで示すべき。
- ・「1.路線バスのバス停の集約・スマート化による交通結節機能の強化」について、路線バスのみでなく高速バスも含まれるため、「路線バス」に限定する文言は削除すべき。

以 上